

平成27年度(前期) 学校評価結果



猪苗代町立東中学校

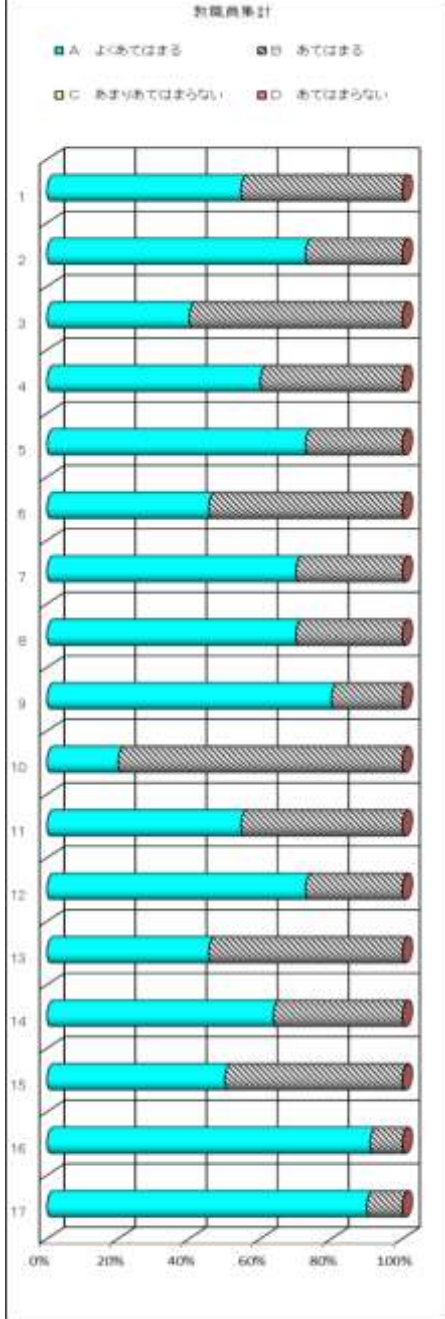
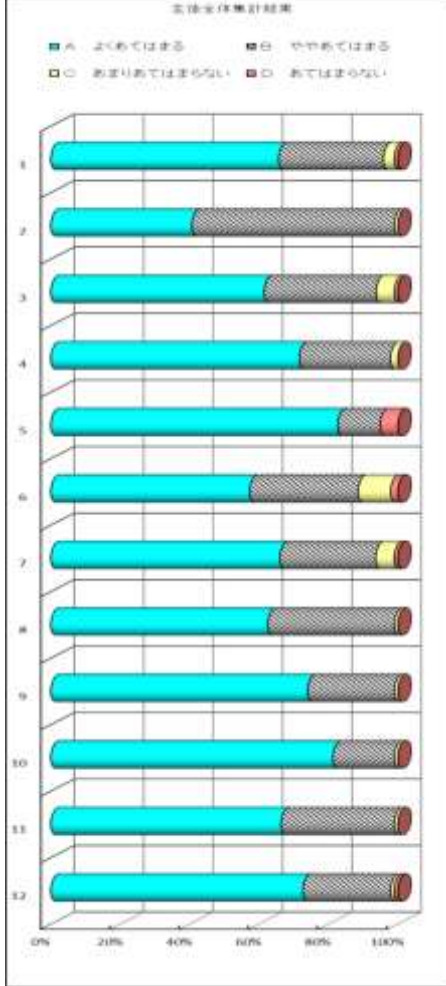
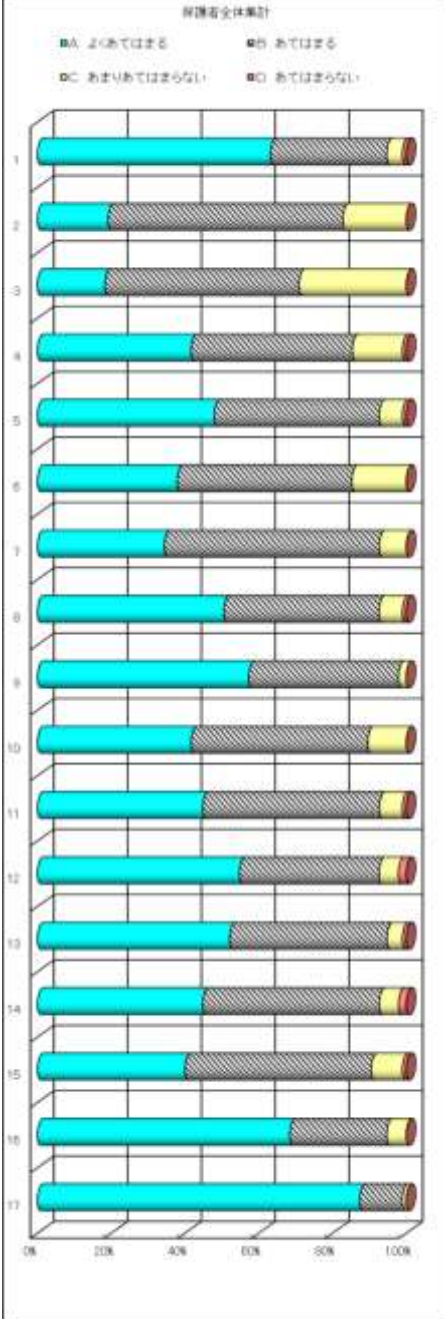
平成27年度

学校評価アンケート結果

1	お子さんは、充実した学校生活を送っている。
2	お子さんは、「あいさつ」「身なり」「返事」「整理整頓」などの基本的生活習慣が身につけている。
3	お子さんは、授業の内容がよく分かり、授業を楽しみにしている。
4	お子さんは、家庭学習の仕方を身につけ、出された宿題や自主学習ノートをきちんと提出している。
5	学校は、常日頃から友達同士が思いやりの心を持ち、いじめや暴力が起こらないように指導している。
6	教員は、お子さん一人ひとりの悩みや相談をよく聞き、アドバイスをしてくれている。
7	学校は、お子さんの将来の進路について考えさせ、一人一人の進路が実現するよう努力している。
8	学校は、体育の授業や部活動に力を入れ、体力、忍耐力や主体性を身につけさせようとしている。
9	学校は、避難訓練を実施するなどして、お子さんに落ち着いて安全な行動がとれるよう教育している。
10	学校は、携帯電話やインターネットの危険性とその安全な使い方など、情報教育の充実に努めている。
11	学校は、生活リズム（朝食の摂取と睡眠）の大切さや自分の健康を守ること（風邪や虫歯の予防）が身につくよう教育している。
12	学校は、様々なお便りの配付、保護者会や各会合の機会を通して、学校の情報を家庭や地域に伝えている。
13	学校は、学習や諸活動で使う設備や道具を調える努力をしており、学習しやすい環境となっている。
14	学校は、保護者や地域の方々が気軽に学校の授業を参観したり、行事に参加したりできるようにしている。
15	学校は、保護者や地域の願いをよく聞いて、それに応えようとしている。
16	保護者が学校に行った時や電話をかけた時、教職員の対応は親切かつ丁寧である。
17	学校は諸会費・給食費等の徴収を厳正に行い、適正に処理している。

7月に実施しましたアンケートへのご協力ありがとうございました。今回の結果やご意見を踏まえまして今後も、今まで以上に学校の様子をご理解いただけますよう教育活動の充実を目指して取り組んでまいります。

また、11月下旬に第2回アンケート調査を行います。その際にもご協力の程をよろしくお願いいたします。



学校評価アンケート結果と改善に向けて

1 集計分析

視 点	保護者	生 徒	教職員
$A + B < 80\%$ ↓ 改善を要する	3	該当なし	該当なし
$A > 70\%$ ↓ 十分達成している	1 7	4, 5, 9, 10, 12	2, 5, 9, 12, 16, 17
$A \leq B$ ↓ さらに引き上げたい	2, 3, 5, 6, 7, 8, 10, 14, 15	2	3, 6, 10, 13, 15

※ 数字は「評価の観点（質問項目の番号）」を示す。（「評価の観点」は別紙学校評価アンケートを参照）

学校評価アンケートの結果を見ると、「保護者の3の項目：授業の内容がよく分かり、授業を楽しみにしている」の達成率が71%ということで80%に届きませんでしたが、他の項目においては、生徒・保護者・教職員ともに達成率80～90%以上で大変よい評価となっており、充実した教育活動が行われていると考えられます。

3の項目について、教師一人ひとりが生徒に対して、「いかに理解させるか」「分かる・できる授業をどう実践するか」に視点を置き、授業改善に努めさらに力を付けていきたいと考えています。学習面において、ご心配なことがありましたら、いつでもご連絡、ご相談ください。

細かく見て行くと「2の項目：基本的な生活習慣が身についている」について、保護者と生徒が「もっとよくしていきたい」と考えているように思われます。学校でも「あいさつ」等について指導しているところですが、「あいさつ」「身なり」「返事」「整理整頓」といった基本的な生活習慣は、ご家庭での指導や躰がとても重要になってきますので、家庭と学校とで連携し合いながら子供たちのために根気強く指導していきたいと思ひます。

ご協力よろしくお願いします。

「6の項目：悩みや相談をよく聞き、アドバイスをしてくれている」については、保護者、教師共に、3の項目と同様に「まだまだ改善の余地がある」と考えているようです。学校では、1日の生活の中で子供たちとの共有の時間を持つよう心がけ指導にあたっているところですが、なかなか子供たち一人ひとりに対して、十分な時間が取れない状況にあ

るのも事実です。そのような中で、生活記録ノートを介して子供たちと向き合ったりもしています。現状を開くことができるように、可能な限り子供たちと触れ合う時間の確保に努めていきたいと思います。保護者の皆様も何かありましたら、学校までご連絡、ご相談ください。

「7の項目：一人ひとりの進路が実現するように努力している」について、保護者は「さらに努力を要する」と考えているようです。自分の進路や将来の職業を考えることは、目標を持って学習に取り組むために大切なことです。学校では生徒の発達段階や個に応じた進路指導に一層努めてまいりますので、ご家庭でも子供たちが将来に夢を持ち自分の生き方を考えられるように、様々な場面でお話しいただきたいです。

なお、11月5日（木）には、2・3年生と保護者を対象に校内高校説明会（進路説明会）を開催しますので、ぜひご参加ください。

「10の項目：情報教育の充実に努めている」につきましても保護者、教師共に、「現状を開いていきたい」と考えているように思います。また、保護者の皆様に学校で行っていることがしっかり伝わっていないようにも受け取れます。

昨年、今年と学校では、情報教育講演会を7月の学年保護者会を行う前の時間に設定しました。今まで「情報教育」と「食育」に関する講演会を交互に実施して来ましたが、学校では今年度、「情報教育に力を入れて取り組んでいきたい」と考え、昨年に引き続き、情報教育講演会を実施しました。しかし、情報教育講演会の保護者の皆様の出席率が学年保護者会と比べますとかなり低く、何とかしていきたいと考えているところです。本校生徒の携帯電話やスマートフォンの所持率は、50%を超えており、インターネットに接続できる端末機を含めた所持率になると80%以上に跳ね上がります。正しく使っていれば何も問題はありますが、興味本位で出会い系サイトやアダルトサイトに接続し、間違った使い方をすることによって、いろいろな事件に巻き込まれたりすることもありますので、持たせる側の保護者の皆様にも危機感を持っていただきたいと考えているところです。携帯電話やスマートフォンなどは、とても便利なものですが、その反面、使い方によっては危険を伴うものになるということをお知らせいただき、子供たちが危険な目に合わないよう、親子での話し合いを十分に持ってください、ご家庭での使用に関するルールを作ってくださいたりして、安全面に十分配慮していただければと思います。よろしくお願いします。

「14の項目：気軽に授業参観や行事に参加できるようにしている、15の項目：保護者や地域の願いに応えようとしている」に関して、保護者の皆様には、まだまだ学校の対応に関して努力が必要であると叱咤激励をされているように思います。

保護者の皆様に気軽に学校に足を運んでいただけるよう、さらに工夫を凝らし東中ならではの魅力ある教育活動を展開していきたいと考えております。また、学校や生徒の様子を学校だよりや学年だより、ホームページに載せるなどしてお知らせしているところですが、さらに内容の充実に図り、タイムリーに情報をお伝えし、開かれた学校づくりに努めていきたいです。

ご意見、ご要望がありましたら、いつでも学校の方までご連絡ください。

2 保護者様の意見や要望について

- (1) 今年、一番上の子が東中学校に入学し、お世話になっております。私自身中学校のことについては何もかも初めてで手探り状態なので、これから先生方に相談等することが多々あると思います。又、息子も毎日元気に楽しく通学する姿に安心しています。これからも宜しくご指導お願い致します。

⇒ 今後とも安心していただけるように子供たちのために精一杯取り組んでいきたいと思っています。

- (2) 何に対しても自信がなく、運動も苦手な息子が、陸上部に入部する事を決めた時は、練習についていけるか心配しておりました。しかし、顧問の先生に声をかけていただいたり、認めてもらえる事が、とても嬉しいようで、少しずつですが、頑張る事や努力する事ができるようになってきました。本当にありがたく、感謝しております。

⇒ 学校経営方針にありますように「主役は生徒」です。子供たちが生き生きと生活できるように一生懸命取り組んでいきたいと思っています。

- (3) 先生が一生懸命でとてもよいと思います。また、環境にもとても恵まれていると思います。

⇒ 嬉しいご意見ありがとうございます。子供たちのために今後も一生懸命取り組んでいきたいと思っています。温かく見守っていただければと思います。

- (4) 4月から6月まで、たった2ヵ月の部活でしたが、毎日、やる気を持って、最終日には、やっぱり野球部で良かった！と言って、引退することができました。充実した部活動を経験できたのは、学校と先生のおかげだと思っています。新しい部活体制を作っていただきありがとうございます。

⇒ 「主役は生徒」を合言葉に今後も教育活動にあたってまいりたいと思います。貴重なご意見ありがとうございました。

- (5) 体育の授業と部活動は、一緒とお考えですか？

⇒ 体育の授業と部活動は、別のものとして指導に当たっています。何かお気づきの点やお困りの点がございましたら、いつでもご相談ください。

(6) 授業参観の日程について。

姉妹がいますと、小学、こども園等、参観日が重なると非常に困ります。子供の成長を見るチャンスを大事にしたい。午前と午後、時間の配慮をしていただけると嬉しいです。

⇒ 貴重なご意見をありがとうございます。学区内の小学校とは行事を確認して、参観日等が重ならないように気を付けていましたが、こども園とは、確認していませんでした。今後、こども園とも行事等の調整をしていきたいと思います。

(7) 教室の机が小さく、教科書などを広げるスペースがない。勉強しづらいと言っています。参考まで…。

⇒ 貴重なご意見ありがとうございます。以前に比べると教科書も大きくなり、ノートや教科書等を机の上にあげると、それだけで机上が埋まってしまい、机の面が小さく感じるのは当然のように思います。しかしながら、現実的に机の面を大きくすることはできませんので、使わないものは机の中に入れたり、床の上に置いたりして、自分で工夫して使うように指導していきたいと思います。子供たちに不便をかけますが、ご理解の程をよろしくお願いします。

(8) 成績があまり良くならない生徒などに、家庭学習のアドバイスなどを、教科ごとの先生にもして頂けたらありがたいと思います。

⇒ 貴重なご意見ありがとうございます。中間テストや期末テスト前などに各教科から学習の仕方等についてテスト範囲表で示しているところですが、さらに分かりやすく示していきたいと思います。また、生徒自ら担当教師に聞きに行くことも大切なことかと思うので、担任や教科担任から声かけをすると同時に、いつでも子供たちが相談できる体制を整えていきたいと思います。

(9) 今年も連Pのレクに参加された保護者の皆さん、お疲れ様でした。お互いの交流も深まってよかったと思います。毎年、ほぼ同じメンバーで、がんばっているなと感じました。この交流が少なくなっているのが残念です。小さな学校なのに、子供と同じクラスでも知らない人がいる…。卒業までは、交流が持てたらと思うのですが…。

⇒ 今年度も厚生部を中心に町連P球技大会（ソフトボールとバレーボール）に40名程の保護者、教師で参加することができました。ご協力いただきました保護者の皆様ありがとうございます。ご意見にありますように、毎年ほぼ同じメンバーになりがちですので、厚生部を中心に呼びかけをしていただき、新規メンバーが参加しやすいように何か工夫をしていけたならと考えております。貴重なご意見ありがとうございました。

3 学校評議員から

学校評価結果を見ていただき、学校評議員からご意見をいただきました。

(1) グラフについて

① 1日の内、数時間、生徒と教職員は同じ空間（中学校）に居ますので、5，9，12の項目で十分達成していると思われます。同じ人間ではありませんが心が通じ合い目と心あるいはボディランゲージなど理解し合い、深い関係にあるとグラフから読み取れます。親は我が子への期待がありますので、生徒、教職員は60%以上共に学び、共に引き出し（教育）、共に生きるという人生の育みや礎が伺われます。

② 質問内容が抽象的でもっと具体的に設問したらどうか。特に3番、15番は答えづらく結果として「B」回答が多くなっている。10番については、保護者、生徒、教職員の結果に各々差が大きく生じているのもっと細部に分けて質問事項を多くしたらどうか。

15番の項目は学校評価アンケートに入っていることに少し違和感をもった。事務的なことですが、表の作成に工夫しもっと見やすくしたらどうか。例えば1つの項目に保護者、生徒、教職員分を並べて比較できるようにする。

③ 色分けしてとても見易いと思います。

(2) 学校評価結果の集計分析について

① アンケートの数字や番号そして%に表れない生活記録ノートの実践、情報教育講演会、校内高校説明会、文化祭、運動会などの行事あらゆる分野から分析されていると思います。

常に前向きに、今生徒にしなければいけないことに取り組み励んでいると思われる。

② 結果を公表するのでやむを得ないと思いますが、回答が模範的に感じました。特に6番、7番の項目については、もう少し実際にあったことなどを入れたらと思いました。

昨今はどんな組織でも人を集める、集まって何かをするということは、なかなか困難で14番については学校としては悩みの一つかなと感じた。

全体的に見て「A」が多いのは生徒、「B」が多いのは教職員、「C」「D」が多いのは保護者。この結果は当然と見るべきで、それぞれ真剣に取り組んでいる証かと思われる。

③ 3の項目は、保護者さんの心配は子供が感じている以上に心配な状況は、いつの時代も同じだなと思いました。

5の項目は、将来に渡っての人間形成の土台となるため、高校、さらに、大人になるまで、忘れた場合は、一声かけてくれるような友達を見つけてくれる

といいです。

10の項目は、今の子供たちには、もう避けられないので、情報教育の充実
は、ますます求められると思います。

(2) 保護者様の意見や要望について

- ① まず、目の前にいるお子さんの気持ちや要望に応えてください。水を飲むこと、食べること、眠ること…何でもいいです。そのためには、日々健康に努めて元気に過ごしてほしいです。

一日一回はスキンシップをはかり握手するなど身体の一部と触れ合い成長を確かめてほしいです。

- ② 学校の逃げ場所が必要かと思います。例えば、保健室や図書室がお勧めです。特に図書室へのかけこみをお勧めします。手持無沙汰になった時、手近な本を自ら手にすることが非常に大事かと思いますので。

- ③ 個別的に相談をしているのか、アンケートには記入しづらいのかは解らないが、一般的なものが多いと感じた。